



情操高く 知は深く

自分色の大輪の花咲かせ 創立60周年記念 第48回浅岳祭

本校にとって創立60周年記念の節目の今年度、「新しい生活様式」による、特別な“第48回浅岳祭”が、テーマ『大輪 ～今こそ我らの花 開くとき～』のもと、9月25日（金）・26日（土）の2日間、予定通り開催することができました。

例年とは違い、学校を離れ、県立武道館で行われた1日目は、部活動発表と合唱コンクールが行われました。部活動、クラスでこれまで感染拡大予防をしながら精一杯練習してきた成果が発揮されました。会場の皆さんの心をHappyな気持ちにしてくれる、伸び伸びとした発表が印象的でした。

2日目は創立60周年記念の人文字写真の撮影、全校レク、委員会対抗の生徒会企画が行われ、全校が節度をもって躍動する姿があり、2日間、浅間中学校の大輪の花を咲かせることができました。

保護者の皆様には、健康管理をはじめとし、浅岳祭に向かう子どもたちの心と体を支えていただき、ありがとうございました。ご参観いただいた保護者の皆様には様々な制限のある中ではありましたが、生徒一人ひとりの成長の一端を感じていただけたのではないのでしょうか。

また、PTA ボランティアの皆様には大変お世話になりました。雨天の中の駐車場案内をはじめとし、受付や消毒作業など、職員の手の届かない部分で、県立武道館における浅岳祭を支えていただきました。学校から離れた会場で大きな混乱もなく浅岳祭を運営できたのもボランティアの皆様のお力によるものと、心より感謝申し上げます。例年通りのPTA 活動を行うことができない現状ではありますが、今後ともご支援をお願いいたします。

【裏面へ続きます】

M 生徒会長さん 開祭式の挨拶

いよいよ第48回浅岳祭が幕を開けます。「今年の浅岳祭は、新型コロナウイルスの影響で開催できないのではないかと、心配した人も多くいると思います。ですが、先生方や地域の方々のご協力のもと、ここ、県立武道館にて開催することができました。

今年度のテーマは、
「大輪 ～今こそ我らの花 開くとき～」

皆さん一人ひとりにこの浅岳祭を迎えるにあたって色々な想いや苦労、努力などがあつたのではないのでしょうか。思い返してみてください。各クラスの力を限界まで引き出すクラス合唱、今まで以上に絆を深める全校レクなど、一人ひとりの想いと練習を重ね、互いを高め合いながら準備を進め、創り上げてきたことと思います。

今まで築き上げてきたことを存分に発揮する集大成となる場こそが浅岳祭です。第48回浅岳祭は全校生徒が団結し、「大輪」を咲かせることができるようにという思いを込めて開催します。この2日間を通し、より全校の絆を深め、高め合い、全員の胸に残る最高の浅岳祭を創り上げていきましょう。



合唱コンクール 鑑賞にもご配慮をいただき
ありがとうございました



創立60周年記念人文字 & 懸垂幕↑
秋空に向かって手を振り 思い出の時間となりました



前日…ステージバック披露と表彰



県立武道館前日準備完了



創立 60周年記念 人文字写真準備風景



武道館に向け出発



演劇部の発表



吹奏楽部の発表



合唱部の発表



生徒も担当職員も燃えた委員会対抗リレー



全校で健闘を讃え合った表彰式

生徒会企画を進める生徒会三役

高橋校長先生 閉祭式の挨拶(抜粋)

第 48 回浅岳祭が、静かに幕を閉じようとしています。開祭式にて、皆さんに3つのお願い(①一人ひとりが前向きに取り組んだ過程がどうであったか真価の間われる2日間 ②それぞれの思いや願いを仲間と共に行動と形として表していく意味を心と体で感じ取ってほしい ③クラスの仲間としかつくり出せないハーモニーを会場いっばいに響かせてほしい)についてお話しましたが、覚えているでしょうか。いかがだったでしょうか。

私は、皆さんの大縄跳びやクラス対抗リレーで躍動する姿、また、マスクの着用、時間を守る等、節度ある行動から、新しい生活様式の中で前向きに取り組んだ成果が、十分に発揮されていたと思います。仲間と団結して行動や形にしていく意味も感じられたのではないのでしょうか。

昨日は、クラスの仲間と共に一人ひとりのハーモニーが、武道館中に響き、私の心は感動で震えました。クラス共通の宝物として皆さんの心の中にも残り続けることでしょ。

私は、皆さん浅間中生と共にこの2日間を過ごさせていただき、学校目標「情操高く 知は深く」を目指している浅間中学校の素晴らしさを改めて実感することができました。「大輪 ~今こそ我らの花 開くとき~」というテーマのもと、自分色の花を大きく開かせ、浅間中生の「大輪」を咲かせることができた皆さんと共に、こうして閉会を迎えることができたことを、本当に嬉しく思います。「今後、予測不能な状況になっても、みんなで乗り越えていける」と思える勇気を、皆さんからいただきました。ありがとうございます。

浅岳祭を中心になって進めてくださった3年生の皆さん、生徒会本部の皆さんご苦労様でした。1・2年生の皆さん、どうか3年生をよきお手本とし、この素晴らしい伝統を受け継いでいってほしいと思います。

この場にはおられません、保護者・地域の皆様、多くの PTA ボランティアの皆様、創立 60 周年記念準備委員の皆様、同窓会の皆様にお支えいただいたことにみんなで感謝したいと思います。浅岳祭は閉会を迎えますが、この経験を生かして、さらに団結した大輪を咲かせ続けていく浅間中学校をつくっていきましょう。最後に、全ての浅間中生と先生方に感謝をし、閉会の挨拶といたします。

学校再開後、先の見えない中での浅岳祭準備と生徒会活動、試行錯誤を繰り返しながら、一步一步成長していく生徒会役員の姿も印象的でした。あらゆる場面での3年生のリーダーシップのもと、大成功に終わった浅岳祭、全校の皆さん一人ひとりの特別な思い出となったことでしょう。

令和 2 年度の学校生活も折り返しとなりました。生徒会引き継ぎや、進級・進学等に向けた後半の学校生活が充実したものとなるよう、今回の浅岳祭で得られた成果を生かしていきましょう。